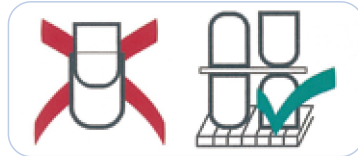


ルツボ使用上の注意



0°C以上の乾いた場所に保管する。



中に他のルツボを入れて重ねない。



ルツボを転がさない。



使用前にダメージをチェック。
破損品は使用しない。



坩台は平らで、ルツボ底径より大きい
物を使用する。



ファイバーブランケットを使用して
排熱漏れを防ぐ。
ルツボ上部と炉壁に隙間を確保する。



可傾炉には楔レンガを使い熱膨張代
を確保する。



バーナーフレームはルツボの周りを
回るようにする。



材料投入はトングを使って丁寧に。



最初にリターンを入れ、次にインゴット
を投入。



フラックスは材料が溶けてから入れる。



炉の掃除口が締まっていることを確認。



トングを使用してルツボを取り出す際、
ルツボの1/3より下にトングをセットする。



溶湯はルツボ内で固めない。



ルツボが熱い内に毎日掃除する。